包装システム、包装ラインのトータルプランナー・株式会社トップ

包装お役立ち講座

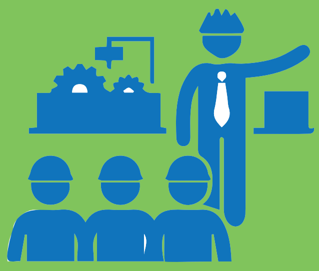
効率アップの基礎知識 包装機器の選び方

vol. 02 包装ラインシステムの目的について

幅広く全てのニーズに対応するシステムの実現は不可能に近く、また実現できたとしてもコスト面・採算面から不採用となるケースがほとんどです。そのため、まずはニーズを明確化し、予算や納期などを踏まえシステム化を考えることが重要です。

ライン化のチェックポイント

①目的とその優先順位を明確にし、予算に対し最大限の効果を狙う
②被包装物・包材の特性を把握し
前工程からの流れや条件を確認し設置場所を決める
③機械・装置の個々の信頼性
④包装資材の補給方法と補給経路
⑤機械の能力（後工程ほど高能力とする）
⑥機械間の接続方法（インターロック等）
⑦被包装物・包装品の検査と不良品の排出
⑧操作性及び作業の安全性とメンテナンス性
⑨サニタリー性（特に薬品・食品等）
⑩融通性（対象物の形状・寸法・物理的特性）
⑪将来の拡張性（能力アップ）
⑫設置場所の環境対策と作業通路・動線の確保
⑬関連業者間での責任範囲の明確化



システム化は必ずしも機械でなくてはならないものは一部で、手作業であっても目的を果たすことは可能です。しかし大量に処理する場合には物理的にも経済的にも機械化することをお勧めします。包装ラインのシステム化の最大の目的は『省人化』と言えます。

TOP TOTAL ORIGINAL PACKAGE
株式会社トップ
www.top-package.co.jp

本　社　〒410-1325 静岡県駿東郡小山町一色97-3
TEL.(0550)76-1411　FAX.(0550)76-1712

東京営業所　〒140-0001 東京都品川区北品川1-10-6 BR品川2ビル4F
TEL.(03)5715-4550　FAX.(03)5715-4556

名古屋営業所　〒485-0058 愛知県小牧市小木4-63
TEL.(0568)72-3135　FAX.(0568)72-3136